

第151回日本病理学会中国四国支部学術集会（スライドカンファレンス）開催のご案内

日本病理学会中国四国支部会員各位

謹啓

盛夏の候、会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、第151回日本病理学会中国四国支部学術集会（スライドカンファレンス）を下記の日程で開催いたします。

今回の学術集会は、WEB形式にて開催させていただきます。特にテーマは設けませんので、奮ってご応募ください。

特別講演には、広島大学病院 呼吸器内科の堀益靖先生をお招きし、
「間質性肺炎を診る一臨床医のつぶやき ～よりよい Treatable traits approach 実践のために～」
と題してお話しいただきます。

今般のびまん性肺疾患における「MDD認定医」制度の発足に伴い、画像・臨床・病理を集約するMDD（多職種合議）の重要性は益々増しております。加えて抗線維化薬などの登場により、病理学的知見が治療選択を左右する局面も多く、病理の果たすべき役割は新たな変革期を迎えています。本講演では、この新たな時代において病理医に求められる視点や臨床との対比のあり方について、第一線の臨床医の立場からご講演いただく予定です。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

謹白

世話人 広島市立北部医療センター安佐市民病院
病理診断科 金子 真弓

記

日時：令和 8年 10月 17日（土）午後13時00分 開始予定

開催方法：WEB 開催（Cisco Webex meetings）

特別講演：広島大学病院 呼吸器内科 堀益 靖先生

「間質性肺炎を診る一臨床医のつぶやき
～よりよい Treatable traits approach 実践のために～」

参加費：1,000 円（学部学生および初期研修医の参加費は無料）

*オンライン決済による事前支払いにて集金させていただきます

★演題申込締切：令和 8年 9月 7日（月）

★演題申込方法：

1. 抄録と演題チェックシート：

抄録作成は日本病理学会中国四国支部ホームページ内にございます「抄録入力ファイル XLS」をダウンロードいただき、必要事項をご入力ください。併せて「演題チェックシート PDF」をダウンロードいただき、必要事項をご記入ください。

2. HE 標本：

患者情報の記載のない、十分乾燥させた HE 標本を、3 枚ご用意ください。なお HE 標本 3 枚をご準備いただけない場合は既存の HE 標本 1 枚をご準備ください（フロスト部分の患者情報の取扱いにご注意ください）。

3. 画像データ：

抄録に必要と思われる臨床的画像検査データや肉眼写真がありましたら、JPEG 形式のデータをご用意ください。

4. 送付方法と送付先について

抄録と画像データ：下記メールアドレス宛にメール添付にてお送りください。

標本と演題チェックシート：下記住所までお送りください。

※既存の HE 標本 1 枚のみの場合、返信用封筒を同封の上、下記の宛先までお送りください。

出題者が希望される場合には、コメンテーター制度をご利用ください。希望がなければ、コメンテーターを指名する必要はありません。コメンテーター制度を希望される場合には、出題者から支部地域のその分野の専門病理医に直接依頼し、病歴、HE 標本、未染標本などを事前に送付し、連絡を取り合ってください。コメンテーターの氏名は演題提出時に事務局までご連絡ください。ただし抄録集には、コメンテーターの氏名は記載しませんので、ご了承ください。

指名されたコメンテーターの先生方は、スライドカンファレンス当日、出題者口演後に説明ができるよう、ご準備ください。スライドを使用される場合には、当日スライド受付にお申し出ください。

演題締め切り： 令和 8 年 9 月 7 日（月） 必着

演題申込先ならびに問い合わせ先：

〒731-0293 広島県広島市安佐北区亀山南1-2-1

広島県広島市北部医療センター安佐市民病院 病理診断科

金子真弓／神原貴大

(TEL) 082-815-5211

(E-MAIL) conference151th@gmail.com